

梅雨が終われば気温もグングン上昇！

4月のミズホ通信では梅雨対策についての情報を流しましたが、対策は万全でしょうか？
先手先手の対策が、他の生産者との大きな差となって現れます。
今回、夏場にやって来るであろう様々なトラブルについて考えたいと思います。

【夏場に発生するトラブル】

【高温・多湿の場合】

気温が高いと葉から水分の蒸散が多い
↓
根から水をたくさん吸う
↓
水と一緒にチッ素が大量に吸収される
↓
チッ素過多
↓
様々なトラブル発生

注意！ 発生するトラブル

- ・軟弱徒長（及びツルボケ）
- ・過繁茂
- ・着花（果）不良
- ・耐病性低下
- ・鮮度保持が悪くなる、など

【高温・乾燥の場合】

葉から水分の蒸散が多い
↓
根から十分な水分を補給できない
↓
水分不足による生育不良など

注意！ 発生するトラブル

- ・乾燥後の長雨で裂果などが発生
- ・肥大不足
- ・奇形果・空洞果の発生
- ・食味の低下
- ・ダコの発生
- など

株式会社 **ミズホ** 技術指導部
名古屋市昭和区山花町 64-1
TEL 052-763-4171
FAX 052-761-3771

露地作

【高温・多湿時の対策】

チッ素過多の解消、糖度・着色の向上

MリンPK・・・20～30kg/10a

(又はMリンPK液肥の素・・・4～6kg/10a)

【葉面散布】

- ・Pフォスタ (糖度・着色の向上)・・・500 倍液
- ・リーフA液材 (肥大促進・ダニ防止)・・・1000 倍液
- ・リーフアップV1 (耐病性強化)・・・300～500 倍液

【目的】

チッ素過多を解消するためにリン酸で光合成を促進させる。また、リーフA液材は糖分を消費せずに樹勢の回復や実の肥大を促進します。

【高温・乾燥時の対策】

チッ素過多の解消、糖度・着色の向上

MリンPK・・・20kg/10a

(又はMリンPK液肥の素・・・4kg/10a)

【カン水】

- ・アミビタゴールド (樹勢強化、食味向上)
・・・10～20kg/10a

【葉面散布】

- ・リーフアップA・・・1000 倍
 - ・リーフアップCa・・・500 倍
 - ・リーフA液材 (樹勢強化)・・・500～1000 倍液
- } 混用施肥

【目的】

乾燥時は根から養分を吸うことができないため、積極的なカン水とともにアミノ酸による養分供給が重要となります。



MリンPK



MリンPK
液肥の素



Pフォスタ



リーフA液材



リーフアップV1



アミビタゴールド

※詳しいご質問は各代理店またはミズホ会本部まで